# 第1問 次のAからCの文章を読んで、後の問いに答えよ。

A	ア奈良時代は激しい政争が繰り返された時代であった。 イ 孝謙天皇の代にウ光明皇太后と結んで
	勢力を伸ばした藤原仲麻呂は橘奈良麻呂の乱を鎮圧した。しかし、皇太后の死後には孤立を深め、
	孝謙太上天皇が僧道鏡を寵愛して エ と対立すると挙兵し、逆に滅ぼされた。その後、道鏡
	は重祚した称徳天皇の支持を得て、太政大臣禅師、さらに法王となって権力を握った。称徳天皇は
	オの神託によって道鏡に皇位を譲ろうとするが、この企ては失敗し、称徳天皇が亡くなると
	道鏡は都から追放された。

続いて即位した $_{ extbf{ extit{ extt{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{\extit{\extit{\extit{\extit{ extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\} extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\extit{\e$ 

88 .	1 下線部アについて述べた文として誤りを含んでいるものを、次のうちから一つ	/记 _ / >	4
	1.下級部」についてかへたメとして誤りを言んでいるものを、火のからから一つ	世へ	
1-3	The property of the second of	~_ 0	

- 1 この時代には、陸奥国府となる多賀城が築かれた。
- 2 この時代には、中国に遣唐使を派遣していた。
- 3 この時代には、華厳宗の義淵が行基らの門人を育てた。
- 4 この時代には、薬師寺吉祥天像が描かれた。
- 問2 下線部**イ**について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 2
  - 1 孝謙天皇の代に、紫香楽宮で国分寺建立の詔が出された。
  - 2 孝謙天皇の代に、勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂された。
  - 3 孝謙天皇の代に、筑紫国造の磐井が大規模な反乱を起こした。
  - 4 孝謙天皇の代に、平城京で大仏の開眼供養が行われた。
- 問3 下線部ウについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 3
  - 1 光明皇太后は、藤原鎌足の娘で、のちの聖武天皇に嫁いだ。
  - 2 藤原仲麻呂は南家の藤原武智麻呂の子で、藤原広嗣の弟であった。
  - 3 光明皇太后は、皇后の時に悲田院や施薬院を設けた。
  - 4 藤原仲麻呂は唐の混乱に乗じて、唐の庇護下にあった新羅を攻撃した。

問 4	空欄	エ	と空欄	オ	]に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、	次のうちか
	ら一つ選べ	<. [	4			

1エ 桓武天皇オ 宇佐八幡宮2エ 桓武天皇オ 厳島神社3エ 文武天皇オ 宇佐八幡宮4 エ 文武天皇オ 厳島神社5エ 淳仁天皇オ 宇佐八幡宮6 エ 淳仁天皇オ 厳島神社

問5 下線部カについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 5

- 1 困窮化した農民の中に、口分田を捨てて、戸籍に登録された地を離れて浮浪する者が増えた ことなどから、国家財政の再建が必要となった。
- 2 国家財政の再建のため、中国との貿易に力をいれ、天皇は中国の皇帝に対し朝貢を行う勘合 貿易を始めた。
- **3** 律令政治の立て直しのため、一部の地域を除いて軍団を廃止し、荘園の開発領主の子弟や有力農民による健児制を採用した。
- 4 農民による調・庸・雑徭の未進が常態化し、国司の収入が減少したことなどから、律令政治 の立て直しを進めた。
- B キ9世紀末から10世紀にかけて地方政治が変化していく中で、国司や地方豪族は勢力の維持・拡大のため、武装するようになり、各地で紛争が起こった。中央政府は紛争の鎮圧のため、ク押領使や追捕使を派遣したが、中にはそのまま ケ となって現地に残り、有力な武士(兵)となるものが現れた。10世紀にほぼ同時に起こった、コ平将門の乱と藤原純友の乱は武士によって鎮圧され、朝廷の軍事力の低下は明らかになった。このころ朝廷や貴族は武士たちを サ のように宮中の警備に用いることもあった。

11世紀になると、地方の武士団はやがて中央貴族の血筋を引く<u>></u>清和源氏や桓武平氏を棟梁に仰ぐようになったため、源氏と平氏は大きな勢力をもつようになった。

問6 下線部キについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 6

- 1 遣唐使は、遣唐大使に任じられた菅原道真の派遣中止の提案が受け入れられたため、この時 の菅原道真の派遣が最後の遣唐使となった。
- 2 醍醐天皇の代には、延喜の荘園整理令が出され、最後の六国史となった『日本三代実録』が 編纂された。
- 3 新しい庶民文化が生まれ、民間の流行歌謡である今様が流行したため、藤原時平は『梁塵秘 抄』を編集した。
- 4 末法思想が蔓延したため、現世の不安から逃れようとする空也の浄土真宗の教えが流行した。

# 問7 下線部クについて述べた文として**誤りを含んでいるもの**を、次のうちから一つ選べ。 7

- 1 押領使と追捕使は令に規定のない令外官である。源頼朝が初めて置いた管領も令外官である。
- 2 押領使と追捕使は令に規定のない令外官である。桓武天皇が初めて置いた勘解由使も令外官 である。
- 3 押領使と追捕使は令に規定のない令外官である。嵯峨天皇が初めて置いた蔵人と検非違使も 令外官である。
- 4 押領使と追捕使は令に規定のない令外官である。藤原良房が臣下で初めて就いた摂政も令外 官である。

**問8** 空欄 ケ と空欄 サ に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。 8

1 ケ 在庁官人サ 北面の武士2 ケ 大名田堵サ 北面の武士3 ケ 在庁官人サ 西面の武士4 ケ 大名田堵サ 西面の武士

5 ケ 在庁官人 サ 滝口の武士 6 ケ 大名田堵 サ 滝口の武士

- 問9 下線部コについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 9
  - 1 平将門は反乱を起こすと常陸・下野・上野の国府を攻め、東国の大半を占領して、新皇と称した。
  - 2 平将門の乱は、東国の武士を率いて陸奥国で大きな勢力を築いていた源頼義と源義家の親子 によって鎮圧された。
  - 3 もと土佐国の国司であった藤原純友は、乱を起こすと土佐・伊予の国府や大宰府を襲撃した。
  - 4 藤原純友の乱を鎮圧した武士の中には、西国の小規模な武士団を統率していた平貞盛がいた。

問10 下線部シについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。

- 10
- 1 保元の乱では、源氏は源義朝、平氏は平清盛が後白河天皇側につき、対立していた後鳥羽上 皇側に勝利した。
- 2 平氏を牽引した平清盛は積極的な外交政策をとり、宋の商船を招き入れるため瀬戸内海航路 を整備し、貿易港として摂津の平戸を整備した。
- 3 源氏と平氏による源平の争乱の様子は、平家の立場に立った『平家物語』と源氏の立場に立った『源氏物語絵巻』で詳細に知ることができる。
- 4 源氏は源頼朝が鎌倉幕府を樹立して征夷大将軍になった後、頼家・実朝と将軍が続いたが、 実朝が暗殺され、3代で終えた。
- C 江戸時代には、大規模で深刻な飢饉が幾度となく起きている。

そのうち、享保の飢饉は、 $\chi$ <u>徳川吉宗による享保の改革</u>が行われている最中の1732年に、天候不順の西日本一帯で、いなごやうんかが大量発生したことから大凶作となり、全国におよぶ飢饉となった。その影響で翌年には、江戸で米問屋を襲う打ちこわしが起こった。

1782年の冷害から始まった天明の飢饉は、翌年の セ を経て、数年に及ぶ大飢饉となった。被害は東北地方で深刻で、特に、津軽藩など陸奥国の諸藩では絶滅する村も多かった。この飢饉の影響で百姓一揆や打ちこわしが頻発する中で、 ソ は老中を罷免された。

天明の飢饉の後、しばらく農業生産は順調に推移したが、1832年の凶作に始まった天保の飢饉は深刻で、夕国内問題・対外問題ともに幕藩体制の動揺は一層顕著なものとなった。その後の、改革政治も大きな成果をあげることはできなかった。

**問11** 下線部スについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 11

- 1 徳川吉宗は、徳川家康以来の宗家(本家)が途絶えたため、御三家のひとつである尾張藩藩 主から第8代征夷大将軍となった。
- 2 幕府は江戸日本橋に新田開発の協力を促す高札を立て、商人資本の力を借りて積極的に新田 を開発して、米の増産を図った。
- 3 幕府収入の増加のため、定免法を改め、検見法を広く取り入れて、代官が年貢率を上げやすい環境を整えた。
- 4 江戸がたびたび大火に見舞われたことから、広小路や火除地などの防火施設を設けるととも に、新たに定火消を組織し、旗本や御家人の子弟をその任にあてた。

問12	空	欄 セ	に入る語句	として最も適当な	なものを、	次のうちから	一つ選べ。	12
	1	島原の乱	2	浅間山大噴火	3	足尾鉱毒事件	4	長州征伐
問13	空	欄 ソ	に入る語句	として最も適当な	なものを、	次のうちから	一つ選べ。	13
	1	田沼意次	2	阿部正弘	3	松平定信	4	水野忠邦

- 問14 下線部タについて述べた文として誤りを含んでいるものを、次のうちから一つ選べ。 14
  - 1 大坂町奉行所の元与力で陽明学者の大塩平八郎は、貧民救済のため大坂で武装蜂起したが、 半日で鎮圧された。
  - 2 アメリカ船のモリソン号を異国船打払令にもとづいて撃退すると、渡辺崋山は『慎機論』を 書いて幕府の対外政策を批判した。
  - 3 『古事記伝』を著して、日本古来の精神に返ることを主張していた国学者の生田万は越後柏 崎で蜂起し、陣屋を襲撃した。
  - 4 飢饉が深刻であった年には、幕領の甲斐国郡内地方や三河国加茂郡で大規模な百姓一揆が起こった。

A								絵画では密教の世 安京の <b>ア</b> の		:表した曼荼羅が発 曼荼羅がある。
	問 1	空欄	アーに入る	語句と	として最も適当	省なもの	を、	次のうちから一つ	選べ。	15
	1	教王護	国寺	2	観心寺		3	神護寺	4	室生寺
В	武士	_	ともに、鎌れ、名作を死			具の製	作か	ぶおおいにさかんに	こなり	、刀剣では鎌倉の
	問 2	空欄	イに入る言	語句と	として最も適当	省なもの	を、	次のうちから一つ	選べ。	16
	1	快慶		2	藤四郎吉光		3	正宗	4	藤原隆信
C	中央の	文化が地						国大名を頼って続々 で栄えていた大内♪		方に移動していき、 下町の <b>ウ</b> に
	問 3	空欄	ウ に入る	語句と	として最も適当	省なもの	を、	次のうちから一つ	選べ。	17
	1	堺		2	山口		3	博多	4	府内
D			都の上層町。		あった エ	]は、萬	F絵 <sup>*</sup>	で『舟橋蒔絵硯箱』	〕を残	したほか、陶芸で
	問 4	空欄	エーに入る	語句と	として最も適当	省なもの	を、	次のうちから一つ	選べ。	18
	1	俵屋宗	達	2	尾形乾山		3	酒井田柿右衛門	4	本阿弥光悦

第2問 次の $A \sim F$ の文化に関する各文を読んで、後の問いに答えよ。

E	明治	の西洋画	の分野では高	橋由一;	が出て、『鮭』	を描いた	。その後、一時	衰退した	が、浅井忠らに	よっ
	て日本	ぶ初の西洋	美術団体であ	ある	オが結成	<b>されたり</b>	、フランスから	5黒田清輝	並が帰国して活	動し
	たりす	ると、し	だいにさかん	になっ	た。					
	問 5	空欄	<b>オ</b> に入る言	吾句とし	て最も適当	なものを、	次のうちから	一つ選べ。	19	
	1	白馬会		2 =	科会	3	日本美術院	4	明治美術会	
F							するとともに、 映画産業の衰;		年に始まって いた。	いた
	問 6	空欄	カーに入る言	吾句とし	て最も適当	なものを、	次のうちから	一つ選べ。	20	
	1	1953		<b>2</b> 19	63	3	1973	4	1983	

# 第3問 次のAとBの史料を読んで、後の問いに答えよ。

**A** さてこの式目をつくられ候事は、なにを本説として注し載せらるるの由、人さだめて謗難を加ふ る事候か。ま事にさせる本文にすがりたる事候はねども、ただどうりのおすところを記され候者也。 ……この式目は只かなをしれる物の世間におほく候ごとく、……武家の人へのはからひのためばかり に候。これによりて、京都の御沙汰、律令のおきて、聊もあらためるべきにあらず候也。……

(「ァ北条泰時書状」)

(注) 史料は読みやすいように、一部変更して表記してある。

B 第一条 国体を変革することを目的として結社を組織したる者、又は結社の役員其の他指導者たる 任務に従事したる者は、死刑又は無期若は五年以上の懲役若は禁錮に処し…… (略)

(『官報』)

(注) 史料は読みやすいように、一部変更して表記してある。

問1 下線部アについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 21

- 1 北条泰時は、執権の補佐をする役職である初代の連署を務めた。
- 2 北条泰時は、有力な御家人や政務にすぐれた者を評定衆に選んだ。
- 3 北条泰時は、承久の乱で後嵯峨上皇方に勝利した。
- 4 北条泰時は、宝治合戦で三浦泰村一族を滅ぼした。
- 問2 史料 A について述べた文として誤りを含んでいるものを、次のうちから一つ選べ。

- 1 この史料は、御成敗式目(貞永式目)を制定した趣旨について書かれた書状であることが分 かる。
- 2 この史料から、式目は武家社会の「どうり(道理)」の指し示すことを記して作られたこと が分かる。
- 3 この史料から、式目は武家の人への「はからひ(便宜)」のために作られたことが分かる。
- 4 この史料から、式目は京都の「御沙汰(御裁断)」や律令のきまりを改めるために作られた ことが分かる。

#### 問3 史料 B について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。

- 23
- 1 この史料は、田中義一内閣が普通選挙法制定後最初の総選挙を実施する前に、緊急勅令により定めた治安維持法の一部である。
- 2 この史料は、田中義一内閣が普通選挙法制定後最初の総選挙を実施した後に、緊急勅令により定めた治安維持法の一部である。
- 3 この史料は、加藤高明内閣が普通選挙法制定後最初の総選挙を実施する前に、緊急勅令により定めた治安維持法の一部である。
- 4 この史料は、加藤高明内閣が普通選挙法制定後最初の総選挙を実施した後に、緊急勅令により定めた治安維持法の一部である。

#### 問4 史料 B について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。

24

- 1 この史料の緊急勅令が定められたころ、高野房太郎によって労働者の地位向上などを目的とした友愛会が組織された。
- 2 この史料の緊急勅令が定められたころ、福沢諭吉は『時事新報』の社説で中国・朝鮮との友 好的関係をめざすことを主張した。
- 3 この史料の緊急勅令が定められたころ、文学では硯友社の尾崎紅葉がロマン主義をかかげな がら文芸小説の大衆化をめざした。
- 4 この史料の緊急勅令が定められたころ、始まって間もないラジオ放送が人気を呼び、放送網が拡大していた。

# 第4問 次のAとBの各文を読んで、後の問いに答えよ。

**A**  $\gamma$ 江戸時代の末に諸列強との間に結んだ条約の改正は、明治政府にとって長期にわたる大きな課題となった。

最初に交渉を試みたのは、 $\frac{1}{1}$  岩倉具視を大使とした欧米に派遣された使節団であったが、改正交渉は失敗した。その後、外務卿の ウ がアメリカとの間で交渉を進めたが、イギリスなどの反対で失敗した。その後を受けた外務卿(のち外務大臣)の井上馨は、列国の代表を東京に集めて会議を開き、交渉は成功するかに思えたが、 $\frac{1}{1}$  井上の改正交渉に反対する国内世論が起こり、井上は交渉を中止して、外相を辞任した。その後、 $\frac{1}{1}$  大隈重信外相はアメリカ・ドイツ・ロシアとの間に改正条約を調印するが、改正交渉に反対する玄洋社の社員に襲われたことを契機に、交渉は中断することになった。

問1 下線部アについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 25

- 1 浦賀に現れたアメリカのペリーは、大統領セオドア=ローズヴェルトの国書を提出して、日本に対し薪水給与令を出すように求めた。
- 2 プチャーチンが下田で締結した日露和親条約には、択捉島以南は日本領、得撫島以北をロシ ア領とすることが定められている。
- 3 大老であった井伊直弼は老中堀田正睦を京都に派遣して、明治天皇の勅許を得ると、直ちに 日米修好通商条約を締結した。
- **4** 安政の五カ国条約の日本の条約締結の相手国は、アメリカ・オランダ・ロシア・イギリス・ドイツの国々であった。

問2 下線部**イ**について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 **26** 

- 1 使節団には、薩摩藩出身の大久保利通と西郷隆盛が加わっていた。
- 2 使節団には、長州藩出身の木戸孝允と伊藤博文が加わっていた。
- 3 使節団には、留学生として津田梅子と樋口一葉が加わっていた。
- 4 使節団には、通訳として山川捨松と市川房江が加わっていた。

問3 空欄 ウ に入る語句として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。 27

1 陸奥宗光 2 青木周蔵 3 寺島宗則 4 小村寿太郎

問4 下線部エについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ	引 4	下線部エについて	「ベた女とし	て正しいものを	、次のうちから一つ	つ選べ
-----------------------------------	-----	----------	--------	---------	-----------	-----

- 28
- 1 井上の改正交渉案には、大審院に外国人判事を採用するという内容が含まれていたため交渉 に反対する国内世論が高まった。
- 2 井上の改正交渉案には、法権の回復の前提として日本国内を外国人に開放する内地雑居とい う内容が含まれていたため交渉に反対する国内世論が高まった。
- 3 改正の交渉を進めようとして井上は京都に鹿鳴館を建て、外国人接待の社交場としたため交 渉に反対する国内世論が高まった。
- **4** 改正の交渉の途中で、アメリカの汽船のノルマントン号が沈没したことの事後処理をめぐって交渉に反対する世論が高まった。

問5 下線部オの関わった政党について、その成立を古い順から並べたものとして正しいものを、次のうちから一つ選べ。 29

- 1 立憲同志会 → 憲政本党 → 立憲改進党
- 2 立憲同志会 → 立憲改進党 → 憲政本党
- 3 憲政本党 → 立憲同志会 → 立憲改進党
- 4 憲政本党 → 立憲改進党 → 立憲同志会
- 5 立憲改進党 → 立憲同志会 → 憲政本党
- 6 立憲改進党 → 憲政本党 → 立憲同志会

B 第二次世界大戦後に南北が分裂状態になった朝鮮半島では1950年に北朝鮮が武力統一をめざして、 北緯38度線を越えて韓国に侵攻し、朝鮮戦争が始まった。一時、北朝鮮は朝鮮半島の大部分を押さえ るが、その後のアメリカ軍の反撃や、北朝鮮側への中国人民義勇軍の参戦等を経て、1953年に板門店 で休戦協定が締結された。

カ朝鮮戦争は GHQ による日本の占領政策を大きく変えることになった。

また、この戦争は <u>キ</u> と呼ばれる経済安定政策によって深刻な不況におちいっていた日本の経済に特需景気をもたらし活気を与えることになる。 ク政府が一連の積極的な産業政策を実施した効果もあって、1955年には <u>ケ</u> と呼ばれる大型景気を迎え、コ<u>高度経済成長期</u>にはいっていくのである。

<b>問6</b> 下線部カについて述べた文として正しいものを、次のう	ちから一つ選べ。
-------------------------------------	----------

30

32

- 1 衆議院議員選挙法を改正し、女性に初めて選挙権が認められた。
- 2 労働組合法と労働基準法が成立し、組合活動の制限が進んだ。
- 3 官公庁に限定した、共産主義者の追放 (レッドパージ) が進んだ。
- 4 GHQ の指令で警察予備隊が新設され、旧軍人の多くが採用された。

**問7** 空欄 **キ** と空欄 **ケ** に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。 **31** 

- 1 キ 過度経済力集中排除法 ケ 列島改造ブーム
- 2 キ 過度経済力集中排除法 ケ バブル経済
- 3 キ 過度経済力集中排除法 ケ 神武景気
- 4 キ ドッジ=ライン ケ 列島改造ブーム
- 5 キ ドッジ=ライン ケ バブル経済
- 6 キ ドッジ=ライン ケ 神武景気
- 問8 下線部クについて述べた文として**誤りを含んでいるもの**を、次のうちから一つ選べ。
  - 1 日本輸出銀行と日本開発銀行が設立された。
  - 2 企業合理化促進法が制定された。
  - 3 電電公社と国鉄の民営化が行われた。
  - 4 政府主導の計画造船が進められた。
- 問9 下線部コについて述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 33
  - 1 およそ10年間続いた高度経済成長期によって、人々の生活様式は大きく変化し、いわゆる大衆消費社会が形成された。
  - 2 高度経済成長期には、カー(車)、カラーテレビ、クーラーのいわゆる3Cの普及率が上昇した。
  - 3 高度経済成長期に、第1次石油危機となり、安価な石油が不足すると、産業界はエネルギー を石炭中心に切り替えることで危機を乗り切った。
  - 4 高度経済成長期にはいるとすぐに、政府は重要産業統制法を制定して、経済活動の国による 統制を強めた。

**第5問** 日本の学問に関する**問1**から**問4**までのそれぞれの**A**と**B**の文を読んで正誤を判断し、正 誤の組み合わせとして正しいものを、次の選択肢の中から一つ選べ。

#### [選択肢]

- 1 **A** は正、**B** は正
- 2 A は正、B は誤
- 3 A は誤、B は正
- 4 **A** は誤、**B** は誤

## 問 1 34

- A 第一次世界大戦中に、薬品や染料の輸入が途絶えたこともあり、欧米諸国に対抗できる物理学 や化学の研究を行うことを目的にして理化学研究所が設立された。
- **B** 明治期になると外国人教師が数多く来日した。自然科学の分野では、アメリカのモースやフェノロサ、医学の分野ではイギリスのヘボンなどが著名である。

## 問 2 35

- A 遺隋使に同行した高向玄理・南淵請安・玄昉などの留学生や学問僧は、中国に長期の滞在を して、帰国後は中国の思想や文化を日本に伝えた。
- B 奈良時代には貴族や官人には漢詩文の教養が必要とされた。この時代の著名な漢詩文の文人に は、淡海三船や石上宅嗣がいる。

# 問 3 36

- A 鎌倉時代には、関白九条兼実の弟で天台座主であった慈円が『愚管抄』を著して、歴史を貫く 原理を探り、道理による歴史の解釈を行って、後醍醐天皇の挙兵を戒めた。
- B 応仁の乱を境に、政治・経済面で力を失っていった公家は有職故実の学問や古典の研究に力を 入れた。一条兼良は『日本書紀』の研究に力を入れ、唯一神道を完成した。

### 問 4 37

- A 江戸時代には本草学や農学、医学など実用的な学問が発達した。貝原益軒の『大和本草』や宮 崎安貞の『農業全書』などの書物が広く読まれた。
- B 江戸時代には、全国の藩が設立した藩校が庶民教育を担った。中でも、会津藩の弘道館や長州 藩の松下村塾は幕末に多くの民間の人材を輩出した。